令和９年度入園のご案内

（重要事項説明書）



幼保連携型認定こども園

武蔵野大学附属有明こども園

（Ver.1）

１．施設の概要及び運営の方針

（１）施設の概要

名称	武蔵野大学附属有明こども園
所在地等	東京都江東区有明二丁目１番４号
ＴＥＬ	０３-６８９９-２０６０
ＦＡＸ	０３-６８９９-２０６４
Email	kodomoen@musashino-u.ac.jp
最寄り駅	りんかい線「国際展示場」駅　徒歩１０分 ゆりかもめ「有明」駅　徒歩９分

（２）目的

教育的な要素を持つ『幼稚園機能』と、養育的な要素を持つ『保育園機能』の両方を持ち合わせた『こども園』は働く親を応援しつつ、教育的機能を望む親のニーズにも応えたいという思いから生まれた園です。それぞれの良さを活かしながら、子ども達・保護者・職員が一体となって共生していくことを目的とします。

（３）運営の方針

こども園は、『響き合う保育』を教育理念に掲げ、三つの大きな柱となるテーマを定めています。

・思う存分遊び込み生きる力を身につける

・本物に触れ、豊かな感性を育てる

・仏の心を大切に

２．教育・保育の内容

〇カリキュラムの特色

・遊び込む保育…行事に追われる活動ではなく、子どもたち自身で遊びを考えたり、興味を持ったことをとことん探究していったり、自ら生きる力を身につけていきます。

・わくわくプログラム…武蔵野大学の様々な分野の専門家や学生たちと連携し、本物に触れる体験を通して豊かな感性を育んでいきます。

・絵本の充実…JPIC 読書アドバイザーが選んだ絵本を約２５００冊揃え、絵本から実体験へと繋いだり、興味を広げたり、喜怒哀楽の情緒を育んでいきます。

・仏の心…本園は浄土真宗本願寺派のこども園です。自然に触れ、子ども同士がふれあい、生活する中で、命の尊さに気づき万物の恵みに感謝して心優しい子どもを育てていきます。

・食育…自園給食で、食べ物を頂く感謝の気持ちを大切にしていきます。アレルギーに対しては除去食を中心に対応します。

３．子育て支援

・地域の子育て家庭及び保護者を支援及び相互交流を図るため、子どもの養育相談及び援助事業からなる子育て支援を実施します。

４．職員の職種、員数

園長	副園長	主幹	専任保育教諭	事務	非常勤	看護師	嘱託医
1名	1名	2名	２３名以上	3名以上	必要に応じて配置	1名	内科・歯科・薬剤師

５．教育・保育を行う日及び時間並びに教育・保育を行わない日

対象	実施曜日	教育・保育時間	休業日
１号認定	月曜日～金曜日 ＊通常、土曜日の登園はありませんが運動会など行事によっては土曜日実施する場合もあります。	［教育時間］ ８：３０～１３：３０ ただし月２回午前保育 ８：３０～１１：３０ （基本第２・第４水曜日） （一時預かり保育：週２回まで＊　定員２０名） １４：００～１８：００ ＊仕事、介護が理由の場合は週４回まで可	日曜日・土曜日・祝日 夏季（７月２１日～８月３１日） 冬季（１２月２５日～１月７日） 春季（３月２０日～４月７日） 入園面接日（１１月１日） その他園長が必要と認めた日 ＊その年の日曜日・土曜日・祝日の並びにより、日程が前後する可能性があります。
２号認定 ３号認定	月曜日～土曜日	［保育標準時間］ ７：３０～１８：３０ （延長保育　※参照） １８：３１～２０：３０ ［保育短時間］ ９：００～１７：００ （延長保育　※参照） １７：０１～２０：３０	日曜日・祝日 年末年始１２月２９日～１月３日
	利用保育時間につきましては勤務証明書を元に勤務時間・通勤時間を考慮して決定いたします。決定した利用保育時間をお守りください。 ※延長保育については、お仕事でお迎えの難しいご家庭に限り、入園の際役所に申告した保護者の勤務証明書のコピーを元に、勤務時間・通勤時間を考慮して乳児・幼児主幹と面談した上で決定しますので、希望されてもお受けできない場合があります。ご了承ください。		

６．保育料等

（１）入園検定料（１号認定）　　５，０００円

（２）保育料（１号、２号及び３号認定）　　園児が居住する市区町村の決定による

（３）特定保育料（１号及び２号認定）

項目	対象	内容、負担を求める理由、目的	金額
入園準備金	１、２号認定	園児の受入準備に係る費用	１１０，０００円（入園決定時）
施設整備費	１、２号認定	施設環境を良好に保つための維持、管理に係る費用	５，０００円（月額）
教育充実費	１、２号認定	基準職員配置数以上に職員を配置し教育・保育を充実させるための費用やわくわくプログラム等の実施費用	８，０００円（月額）
特別教材費	１、２号認定	わくわくプログラム等の特別教材費	１，２００円（月額）

（4）実費徴収

項目	対象	金額
制服代（帽子、リュック含む）	１、２号認定	２７，１００円（一式）※
給食費	１号認定	８，３３０円（8月除く）※
一時預かり保育料（幼稚園型）	１号認定	２５０円（３０分）
一時預かり保育料キャンセル料	１号認定	２５０円
延長保育料	２、３号認定（０歳児を除く）	江東区指定金額
延長保育スポット予約あり	２、３号認定（０歳児を除く）	３００円（３０分）
延長保育スポット予約なし	２、３号認定（０歳児を除く）	５００円（３０分）
延長保育スポットキャンセル料	２、３号認定（０歳児を除く）	３００円
後援会費（保護者会費）	１、２、３号認定	１，０００円（入会金） １，０００円（月額）
園バス利用料	１号認定	５，０００円（8月除く）※
その他	上記の他に個人用品（１号、２号認定）や行事参加費、写真代などがかかります	

※　実費徴収項目については、諸般の事情により改定する場合があります。

おむつ代・食事用エプロン代について

おむつ・エプロンは定額制サービスを利用します。サブスクの利用にあたっては、保護者がサービス提供会社と利用契約を結び、料金を同社へ直接支払います。園からのおむつ・エプロン代の徴収はありません。

有明こども園で利用するおむつ・エプロン定額制サービスについて

サービス名：手ぶら登園（おむつはムーニーを使用）

サービス提供会社：BABY JOB 株式会社

月額料金：３，４９８円（税込）（おむつ）・８７７円（税込）（エプロン）

（5）納入方法

上記、保育料等の納入については口座振替となりますので三菱 UFJ 銀行の口座開設をお願いします。

（6）保育料等についての留意事項

・保育料等は各月１日に在籍がある場合に納入が必要です。その月の出席日数に関わらず定められた額を納入していただきます。

・既納の納入金は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。ただし、園児の休園届けを提出のうえ、月のうち全く出席がない場合は、給食費等の実費徴収の全部又は一部を免除することがあります。

７．利用定員

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計
１号認定	－	－	－	６０	６０	６０	１８０
２号認定	－	－	－	２０	２０	２０	６０
３号認定	９	１５	１６	－	－	－	４０
小計	９	１５	１６	８０	８０	８０	２８０

※幼児（３～５歳）は１学年３クラス、１クラス２６～２７名とする

８．利用の開始及び終了に関する事項

（１）１号認定の申し込み手続き

入園を希望する場合は、保護者がこども園に直接申し込みます。こども園は公正な選考手続きを経て内定者を決定し、市区町村に１号認定申請を行い、入園が決定します。

※２号・３号の入園は江東区が指数をもとに入園を決定します。詳細は区の通知等をご確認ください。

（２）退園・転園について

保護者の事情で園児が退園、転園する場合、わかり次第速やかに職員までお申し出ください。

「退園届」を提出していただきます。原則として、退園月の前月末までのお申し出をお願いします。

なお、支払い済み保育料等の返還はいたしません。

（３）休園について

園児が病気・けが等の理由や母親の里帰り出産等で１カ月以上園を休む時は、お早めにご相談いただき、こども園の判断の上、「休園届」を提出していただきます。休園届を提出の上、月のうち全く出席がない場合は、給食費等実費徴収の全部又は一部を免除することがあります。

（４）卒園について

卒園式を以って本園の利用は終了とします。ただし、１号認定の預かり保育と２号認定の園児に関しては年度終了まで利用することができます。

９．緊急時における対応方法及び非常災害対策

（１）災害時の緊急避難場所について

本園では大規模地震発生の場合、津波を想定し３階へ避難をします。都の規定は２．６３ｍで、園の海抜は１階７メートル、２階１１．７メートル、３階１６．２メートルです。園以外の避難場所…有明小・中学校。

（２）警戒宣言が発令された場合

登園前…家庭保育をしてください。

登園後…すぐにお迎えをお願いします。園で引き渡しをします。

（３）災害が発生した場合《震度５以上の地震、台風、暴風雨等》

登園前…家庭保育をしてください。

登園後…災害状況によりお迎えを早める場合、緊急メールや災害ダイヤル（171）を利用して避難場所をお伝えし、保護者に連絡します。

＊緊急災害のお迎え時、事前にお配りしてある『引き渡しカード』に必要事項を記入し、お迎えの際に保育教諭にお渡しください。

＊引き渡しカードは毎年クラスカラーの物を各家庭３枚配布しますので、常に携帯してください。

＊代理でお迎えに来る方にも渡しておいてください。

（４）危機管理と安全対策について

深川消防署（有明分署）や湾岸警察署と連携を取り、防災・防犯に対する知識を深め、常日頃からの避難訓練により、災害に対する備えを身に付け自分の身を守る意識を高めます。また、朝の登園時は警備員を配置し、セキュリティ強化により子どもの安全を守ります。

１０．虐待防止のための措置

（１）本園では、本園を利用する子どもの人権擁護・虐待の防止のために必要な体制を整備し、職員による虐待等の行為の禁止、虐待防止や人権に関する啓発のための職員研修の実施など、児童虐待防止に必

要な措置を講じます。

（２）職員または養育者による子どもへの虐待を発見した場合には、児童虐待の防止等に関する法律の定めに従い、江東区・児童相談所等の適切な機関に通報します。

１１．登降園・送迎に関する事項

（１）登降園について

・徒歩、自転車、または通園バス（１号認定の園児のみ）での登降園をお願いします。駐輪場には限りがありますので、お子さまの送迎が終わり次第速やかにお帰りください。

・登園時、保護者は基本１号認定は園門まで、２号認定は登園パネルを押すため、エントランス内までとします。

・送迎をされる保護者の方は防犯のため必ず保護者証を見えるように首から下げてください。

・お子さまの送迎は保護者の方が責任をもって行ってください。

・初めてこども園に来られる方や代理の方が送迎される場合は、その旨を事前にご連絡ください。

・未成年のご兄弟の方や他園児の保護者の方への引き渡しは、事故防止・防犯上できません。

・ちゅーりっぷ組は１歳以下の子ども達が生活する場です。保育環境を保つため、ちゅーりっぷ組への入室は保護者のみとします。

・通園バスを利用する場合は、別途申込が必要です。利用にあたっては、バス利用に関する諸注意を申込前にご確認ください。

（２）連絡について

・欠席等の連絡は給食提供やバス運行等の関係上、９：００（通園バス利用の場合は７：３０）までにお願いします。

・送迎時間がいつもと異なる場合はご連絡ください。

・日中の連絡先が仕事の外出等でいつもと異なる場合には必ず連絡先をお伝えください。

（３）その他

・東京都受動喫煙防止条例等により、園舎内及び敷地内は全面禁煙です。

１２．要望・相談の受付

〇苦情相談窓口

保護者のご要望・ご意見につきましては、日頃より充分にお話を伺い、誠意をもった対応に努めてまいります。当こども園での保育にかかわるご意見、ご要望・苦情等に係る窓口を以下の通り設置しておりますので、下記までご連絡ください。

有明こども園	電話 Email	０３－６８９９－２０６０ ak_kujou@musashino-u.ac.jp
学校法人武蔵野大学総務部総務課	電話	０３－５５３０－７３３３
江東区教育委員会学務課幼稚園係	電話	０３－３６４７－９７０３

なお、園内エントランスにもご意見箱を設置しております。

１３．保険に関する事項

（１）加入保険の種類保険種目：普通傷害保険（学校契約団体傷害保険）
（株）エムユービジネスサポート（協力会社：三井住友海上火災保険（株））

（２）補償金額：下表のとおり

	保険金額
死亡・後遺障害	120 万円
入院日額	3,000 円
通院日額	2,000 円

※全補償項目に天災危険補償特約・細菌性食中毒およびウイルス性食中毒補特約を補償。

１４.守秘義務及び個人情報の取り扱いに関する事項

学校法人武蔵野大学附属有明こども園は、個人を特定できる情報（以下「個人情報」と称します）を適切に保護することが社会的責務であると考えており、個人情報の取り扱いに関して「個人情報保護方針」を定め、職員に徹底を図っております。

（１）個人情報の収集・利用・提供…本園は個人情報の利用目的を明確にし、教育サービスを提供するために必要な範囲内で収集した個人情報を利用します。また、収集した個人情報は、法令の定めにより開示を求められた場合を除き、本人の承諾なしに第三者に対する提供・開示を行いません。

（２）個人情報の管理…本園の業務実態に応じた個人情報保護の管理体制を確立し、個人情報を適切に扱います。また、紛失・破壊・改ざん・漏洩・不正アクセス等を防止するためにセキュリティ対策を講じ、適正に管理します。

（３）個人情報に関する法令等の遵守…個人情報保護に関する法令、並びに本園が定める規程等を遵守します。

（４）園ホームページ、パンフレット、園だより、クラスだより、園の広報物等への園児の写真掲載は、原則としてご提供いただいた個人情報同意書に基づいて取り扱います。なお、広報物等において大きく掲載される場合などには、あらかじめ保護者の許諾をとります。